

第1回 淀川河川公園 地域協議会 会議録

中流左岸域版 (大阪府枚方市、寝屋川市及び守口市域) 平成26年9月18日開催分

■開催概要

開催日時:平成26年9月18日(木) 13:00~16:30 場 所:中央流域センター

現地見学会

枚方地区、三矢地区、伊加賀野草地区、
出口野草地区

議事次第

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. 議 事
 - (1)平成25年9月の水害について
 - (2)枚方地区の整備の進捗について
 - (3)点野の水辺づくりワークショップの開催報告
 - (4)淀川河川公園の野草地区について
4. 今後の予定
5. 閉 会

配布資料(一覧)

- ・資料-1 平成25年9月水害による
淀川河川公園の被災状況
- ・資料-2 枚方地区の整備の進捗について
- ・資料-3 点野の水辺づくりワークショップ開催報告
- ・資料-4 淀川河川公園の野草地区について
- ・参考資料1 枚方・三矢地区公園整備計画
- ・参考資料2 太間・点野野草地区公園整備計画
- ・参考資料3 住民参加型公園づくりのモデル地区の設定について
(前回協議会資料3)
- ・参考資料4 「点野野草地区地区会議」の開催について
(前回協議会資料4)
- ・参考資料5 平成25年度第1回中流左岸域地域協議会会議録

1. 枚方地区の整備の進捗について

[利用者代表]

- ・植生群落図は1年以上前の地図ということで、ジャブジャブ池の下の園路付近の「要監視ながら概ね良好な自然状態の在来種群落」というところは現在はほとんどセイバンモロコシです。ジャブジャブ池から川側に行った左側のところにナガエツルノゲイトウの群落が2カ所ほど書いてありますが、その周りの緑色の部分も全てセイバンモロコシです。特定外来種にはなっていないが非常に厄介な植物なので特に気をつけてほしい。
- ・「計画平面図」という字の枠の下のほうに実線が2本あるが、ここから水が入るようになっている。これはもっと上流側に向け口をあけて、まともに流れを受けて排砂するようにしたほうがよい。
- ・また、石護岸にしてナガエツルノゲイトウの対策にするとということだが、ナガエツルノゲイトウは石の間



にも生えて除去しようがない。葉がちぎれても根はそのままです。

・シナダレスズメガヤのところにナガエツルノゲイトウの上の薄く削った土を入れて、その下の土をさらに上に乗せるということか。

[事務局]

・シナダレスズメガヤの上に、掘ったナガエツルノゲイトウの土を乗せ、もう一回上に土を乗せる。その上に芝を張って草刈りの管理をする予定です。

[利用者代表]

・チガヤを植えて草刈りをしたらどうか。

[学識者委員]

・チガヤの実績はいろんなところでいっぱいある。多分いろんな立地ができるからチガヤが適当な立地も出てくるだろう。

[事務局]

・導入するまでの手間が結構かかるので、場合によっては市民参加でやるとか、そういうような形にしていきたいと考えている。

[利用者代表]

・水分条件をきちっと把握してやればうまくいくと思う。順応的な管理をきちっとしないとイケないと思う。

[事務局]

・流域自然園は水生植物等を当初植えていたが、あまり管理ができていなくて、ほったらかしになっていたの、ヨシなどは結構残っている。貴重な植物もそのまま保全されている。

[学識者委員]

・せっかく流域自然園というコンセプトがあるなら、シードソースにするなどいろいろ考えるのもいいと思う。

[利用者代表]

・流域自然園では市民参加は期待できないのか？

[事務局]

・枚方地区の利用人数が多いので期待はできると思う。やりたいという人が出てくれば協力や支援はできる。

[学識者委員]

・枚方市にはけっこう活動団体があるのではないかな。

[行政]

・例えばアダプトプログラム、公園で言うと141団体でされている。道路のアダプトもある。

[利用者代表]

・現在は、ギンドロがたくさんあって余りにも目立ち過ぎるのではないかな。

[事務局]

・公園管理者としても河川管理者としてもこの木は多すぎると考えており、植物の専門家もここに何でギンドロがあるのかというご意見なので、減らしていく方向で考えている。

2. 点野の水辺づくりワークショップの開催報告について

[学識者委員]

・このワークショップはまた開催されるのか。

[事務局]

・今後点野野草地区をこのように整備していくという方向性を提示したいので、今年度中か来年度の早い段階でまた開催していきたいと思っている。継続的に開催し、一緒に点野野草地区を運営していくような形をつくっていき、ほかの地区にも広げていきたい。

[利用者代表]

・私も参加したが、地元や企業の方が参加されなかった。声のかけ方とか、いろいろ不十分な点もあったと思うので、工夫してみてもどうか。進め方としては急がなくてもいいと思う。

[事務局]

・女性とか親子連れぐらいの年代の人の参加が得られなかったの、今後どのように広報し、巻き込んでいくのかが一つ課題になっている。

[利用者代表]

・地元をよく知っている人にやっぱり参加していただきたい。企業は一度動き出したらずっと動いてくれる。

[学識者委員]

・子供のクラブみたいなものはないのですか。

[利用者代表]

・ここにはないです。

[地域住民代表]

・学校のPTAの代表なりを紹介してもらって参加していただけたら、比較的話題が広がるのではないかな。

[学識者委員]

- ・大阪府さんは、川でいろいろ活動されているのではないかな。

[行政]

- ・石川河川公園では自然ゾーンというのを中流域に設けて自然観察などを行っている。

3. 淀川河川公園の野草地区について

[地域住民代表]

- ・きょう現地を見て、かなりクズが生い茂っていて、防犯上危ないなというところがかかり目についた。もうちょっと見渡せる状態まで刈って、生い茂らないように管理するなど、安全性ということも考えていただけたらありがたい。

[利用者代表]

- ・すぐ横にスーパー堤防のマンションがあり、上からは一目瞭然なので、(安全性は)期待ができるかと思う。

[学識者委員]

- ・僕の子供のころの淀川原風景は、牛がいて草を食べていた。このような放牧をどこかでやってみようかという人がいたらよい。大学ではヤギ部という学生のクラブをつくって一年中面倒を見ている。そういうのがここでも何とかできたらおもしろい。

[事務局]

- ・やりたいという人がいれば、サポートはあり得ると思っている。国の直営ではできない。

[利用者代表]

- ・クズを採るイベントはおもしろいかもしれない。

[学識者委員]

- ・絶滅危惧種の野草をシードバンクというか、レフュージアをつくっていくなどはどうか。

[事務局]

- ・我々も事例の勉強をして、次回に向けて検討していきたい。管理の話になるので、継続的に皆さんのお知恵をかりて、使えるようなアイデアが出てくれば、他の地区にも展開するようなことをしたい。

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号

TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkr.mlit.go.jp

当日配布した資料などは、下記 Web サイトにて、公表しています。詳細は、Web サイトを参照願います。



http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/park_kyoudgi/index.html

2014年10月発行

第7号

平成26年度

第1回 淀川河川公園 地域協議会 会議録

中流左岸域版(大阪府枚方市、寝屋川市及び守口市域)平成26年9月18日